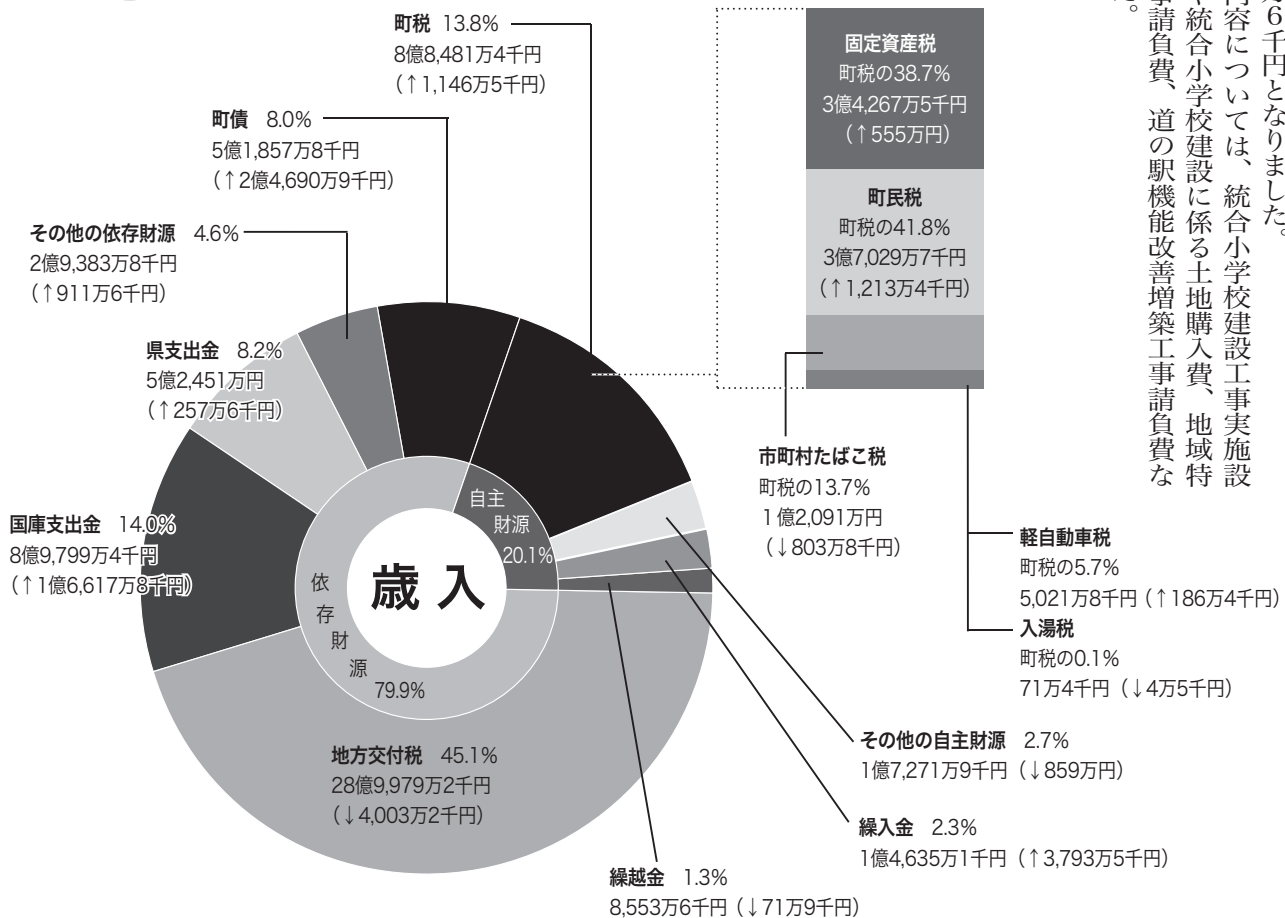


歳入

64億2,413万2千円
前年度 59億9,929万3千円

昨年度の歳入は、前年度と比較して4億2,483万9千円（7.1%）増の64億2,413万2千円となり、歳出は、前年度と比較して4億2,478万9千円（7.3%）増の62億1,854万6千円となりました。

歳出の主な内容については、統合小学校建設工事実施設計業務委託料や統合小学校建設に係る土地購入費、地域特産物直売所工事請負費、道の駅機能改善増築工事請負費などがありました。



※カッコ内は対前年度の増減額。
『↑』は増、『↓』は減を表わしています。

☆歳入の用語解説

自主財源	町が自主的に収入し得る財源
依存財源	国、県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入
町税	町民の皆さまから町に直接納めていただく税金
繰入金	基金等からの繰り入れ
繰越金	前の会計年度から次の会計年度へ持ち越したお金
町債	事業を行うために町が計画的に借りたお金
地方交付税	国から町に交付されるお金。国税のうち、所得税や法人税、たばこ税、酒税、消費税が町の財政力に応じて交付
国庫支出金	国補助金など、特定の目的の事業の財源となる国の補助金等

町民1人当たりへ換算した一般会計の歳入・歳出

※平成30年3月31日現在の町の人口（13,109人）で計算

歳出 【目的別】	総務費	民生費	教育費
	45,941円	160,034円	40,975円
	農林水産業費	消防費	土木費
歳出 【性質別】	61,502円	27,350円	41,938円
	衛生費	公債費	その他
	38,025円	43,430円	15,177円
歳入	補助費等	扶助費	公債費
	99,714円	97,724円	43,430円
	普通建設事業費	物件費	人件費
	45,888円	53,474円	67,000円
	繰出金	維持補修費	その他
	51,058円	11,862円	4,219円
	町税		歳出合計
	67,497円		474,372円

平成29年度決算【特別会計】

上段：29年度決算額
下段：対前年度増減

国民健康保険特別会計

歳入	歳出	差引残額
23億4,857万6千円	21億8,764万7千円	1億6,092万9千円
↓6,543万4千円	↓1億276万6千円	↑3,736万2千円

学校給食特別会計

歳入	歳出	差引残額
5,793万9千円	5,806万9千円	△13万円（※）
↓14万5千円	↓124万9千円	↓110万4千円

※歳入が歳出に不足する額13万円は、翌年度の歳入繰上充用金で補てんした。

第1財産区特別会計

歳入	歳出	差引残額
594万8千円	110万9千円	483万9千円
↓40万7千円	↑21万3千円	↓19万4千円

第2財産区特別会計

歳入	歳出	差引残額
563万円	91万5千円	471万5千円
↑19万9千円	↑20万9千円	↑1万円

介護保険特別会計

歳入	歳出	差引残額
18億1,910万6千円	17億5,920万円	5,990万6千円
↑1億2,258万7千円	↑1億3,285万2千円	↓1,026万5千円

後期高齢者医療特別会計

歳入	歳出	差引残額
1億3,086万2千円	1億2,926万4千円	159万8千円
↑678万9千円	↑703万5千円	↓24万6千円

☆歳出の用語解説

【目的別】

総務費	選挙や戸籍、徴税、町の庁舎管理、職員の給与等の経費
民生費	高齢者や障害者、児童などの福祉に関する経費
教育費	小中学校の管理、社会教育、生涯学習・体育の振興、文化財保護等の経費
農林水産業費	農林水産業の振興、農業用道路や水路の整備、農村環境整備等の経費
消防費	五所川原地区消防事務組合の負担金や消防団員の報酬、消防機器の管理等の経費
土木費	町道や河川の整備、町営住宅の管理、除排雪等の経費
衛生費	各種検診や予防接種、ごみ処理、つがる西北五広域連合出資金等の経費
公債費	町の借金である町債を返済するための経費

【性質別】

人件費	職員（特別職および一般職）の給与、地方公務員共済組合負担金等の経費
扶助費	事情により生活や就労、就学が困難な人々を支援するための経費
普通建設事業費	道路や橋、学校、公共施設等の建設に要する投資的な経費
物件費	賃金や旅費、需用費、委託料等、消費的性質の経費
補助費等	産業や文化の発展のため、また公益上必要と認められた場合に支出される補助金等
繰出金	一般会計と特別会計、もしくは特別会計相互間で繰り出される支出

歳出

62億1,854万6千円

前年度 57億9,375万7千円

